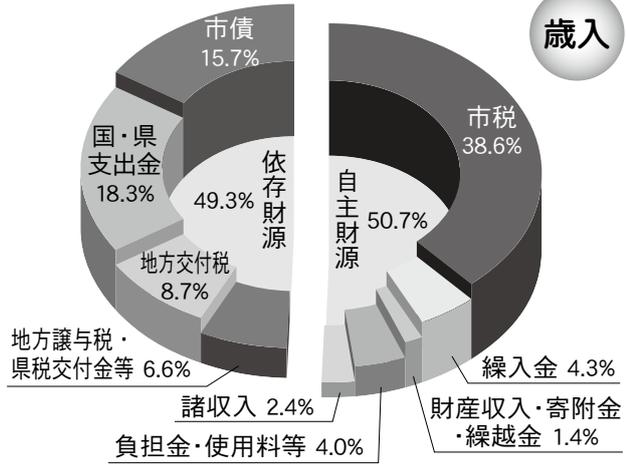


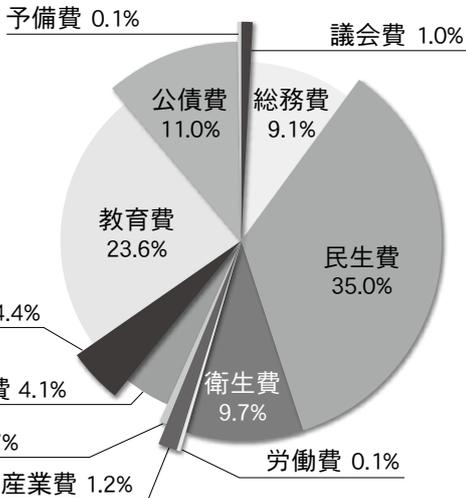
一般会計(科目別)内訳

◎一般会計予算額(歳入)

自主・依存	科目	金額
自主財源	市税	87億8,773万円
	繰入金	9億7,760万5千円
	財産収入・寄附金・繰越金	3億2,969万6千円
	負担金・使用料等	9億1,066万7千円
	諸収入	5億4,193万5千円
依存財源	地方譲与税・県税交付金等	14億9,850万円
	地方交付税	19億7千万円
	国・県支出金	41億6,636万7千円
	市債	35億7,750万円
	歳入合計	227億6千万円



歳出



◎一般会計予算額(歳出)

科目	金額
議会費	2億2,670万4千円
総務費	20億7,547万円
民生費	79億6,367万1千円
衛生費	22億1,761万9千円
労働費	3,384万4千円
農林水産業費	2億8,661万6千円
商工商費	1億5,975万2千円
土木費	9億2,832万3千円
消防費	9億9,941万2千円
教育費	53億6,390万4千円
公債費	24億9,468万5千円
予備費	1,000万円
歳出合計	227億6千万円

総額 415億6,008万1千円

○会計別予算規模

一般会計	227億6千万円
特別会計	106億2,388万9千円
水道事業会計	20億7,032万円
下水道事業会計	27億7,793万5千円
病院事業会計	33億2,793万7千円

未来を担う子どもたちに快適な学習環境を提供するため、昨年度に引き続き、老朽化が著しい中小学校と野洲北中学校の増築および大規模改修工事に取り組みます。

老朽化が進むとともに国民スポーツ大会の開催に向けた改修が必要となっている総合体育館について、新たに大規模改修基本設計業務を委託します。

施設の老朽化および耐震化、狭隘化の解消のため、発達支援センターおよびふれあい教育相談センターの新しい施設整備に取り組みます。

特別支援教育や不登校児童・生徒への支援充実のため、相談員やスクールソーシャルワーカーを配置し、体制整備を図ります。また、新規の不登校対策として、年間数日しか学校に行けない深刻な不登校状態の児童・生徒および保護者を対象に学校復帰、社会的自立に向けて

豊かな人間性を
はぐくむまち

市の総合計画の都市像「豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち」みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり」の実現に向け、6つの「まちづくりの基本目標」のもとに各事業に取り組み、豊かな環境と安全で活力あるまちづくりを進めます。

問い合わせ…財政課
☎ 587-6069
FAX 586-2200

◎会計別予算総括表

●会計	令和2年度予算	令和元年度予算	増減率
●一般会計	227億6千万円	235億円	△3.1%
●特別会計			
国民健康保険事業	49億778万8千円	46億8,842万9千円	4.7%
後期高齢者医療	6億4,863万6千円	5億7,269万3千円	13.3%
介護保険事業	42億6,310万8千円	42億2,405万7千円	0.9%
地域医療振興資金貸付事業	0円	7,450万円	△100.0%
墓地公園事業	2,468万3千円	3,089万2千円	△20.1%
基幹水利施設管理事業	2,928万7千円	1,971万9千円	48.5%
工業団地等整備事業	7億5,038万7千円	14億5,398万7千円	△48.4%
土地取得	0円	1億1,429万7千円	△100.0%
●公営企業会計			
水道事業会計	20億7,032万円	17億6,489万9千円	17.3%
下水道事業会計	27億7,793万5千円	30億3,621万1千円	△8.5%
病院事業会計	33億2,793万7千円	28億436万4千円	18.7%

家庭訪問型支援事業を開始します。学校の水泳学習では、授業内容の向上と教員の負担軽減を目指し、まずは野洲小学校をモデル校として7月に開所する野洲市健康スポーツセンターの温水プールを活用します。

人とひとが支え合う 安心なまち

災害発生時、市民の円滑な避難行動につなげるため、各種情報を記載したハザードマップを更新し、各戸配布します。老朽化した防災行政無線の更新と機能強化とともに、さまざまな情報伝達手段の拡充を行い、災害時の対応を円滑にします。

市民病院整備事業については、昨年7月に開院した市立病院において、地域の中核的医療機関として市民のための確実で安心できる医療サービスの提供をめざし運営改善に努めるとともに、駅前の新病院実施設計の修正業務を進めます。

地域を支える 活力を生むまち

農地や農業用施設の保全、また、農村環境向上への活動を行う農業者等を支援します。

夏の花火大会を引き続き開催するとともに、秋の「オクトーバーフェスト」や「JAZZ UP!」の開催によるまちのぎ

わいびくりに取り組みます。

美しい風土を守り 育てるまち

健康と交流を創出する活動拠点として、温水プールや温浴施設、トレーニングルームなどを併設する野洲市健康スポーツセンターを7月に開所し、運営します。

昨年に制定した野洲市みどりの基本条例に基づき、本市におけるみどりの保全や新しい都市公園整備のため、「野洲市みどりの基本計画」の策定を行います。

また、永原御殿跡地の国史跡指定を受け、保存活用計画の策定、指定区域の公有化とともに、活用事業を実施します。

うるおいとにぎわい のある快適なまち

令和2年度の大津湖南都市計画の見直しを見据えながら、本市の都市計画の基本的な方針を定めるため、都市計画マスタープランおよび立地適正化計画の改訂を進めます。

昨年度に引き続き、より一層安心な給水を確保するため、南桜水源地において病原性微生物をろ過分離するための膜ろ過装置設置工事を行います。

市民と行政が ともにつくるまち

開館から30年近く経過し、老朽化が進んでいるコミュニティセンターぎおうの大規模改修工事の設計業務を行います。

☆施策・事業の財源

主な財源となる市税は、約87億8800万円、前年度当初予算比約1億700万円の増収見込み（1.2%増）です。法人市民税は約9900万円の減収見込みですが、固定資産税は約1億4900万円の増収見込み、個人市民税は約5400万円の増収見込みとなっています。

地方交付税は、19億7000万円の見込みで、前年度当初予算比2億6000万円減の予算となつていきます。

繰入金は、財政調整基金から6億4000万円、減債基金から3000万円、公共施設等整備基金から約2億9600万円など、総額で約9億7700万円を繰り入れて対応しています。

なお、市債は小中学校の大規模改修工事や防災行政無線更新事業に発行することにより、前年度当初に比べ約7億円の増額となり、約35億7800万円となりました。

引き続き、市民の皆さんの積極的な参加をいただきながら、徹底した透明化と建設的な政策づくり、そしてその実現による魅力あるまちづくりを進めます。

令和2年度の主な事業を総合計画に掲げる

6つの「まちづくりの基本目標」ごとに紹介します

1 豊かな人間性をはぐくむまち

○小中学校増築および大規模改修工事…

継続【重点事業】(24億3401万4千円)

老朽化が著しい中主小学校および野洲北中学校の施設整備に取り組みます。

●中主小学校増築および大規模改修工事関連経費(工事請負費・監理業務委託・仮設校舎設置賃借料)……………13億4402万4千円

●野洲北中学校増築および大規模改修工事関連経費(工事請負費・監理業務委託・仮設校舎設置賃借料)……………10億8999万円

○総合体育館大規模改修基本設計業務委託…

新規(935万円)

総合体育館の経年劣化および令和6年度開催予定の国民スポーツ大会により、通常の改修に加え、大会実施基準の改修が必要となるため、今年度は、今後の改修工事に先立ち、基本設計業務を委託します。

○発達支援センター等整備事業…

新規(2536万4千円)

現在の発達支援センターおよびふれあい教育相談センターの建物は、築40年余りが経過し、施設の老朽化および耐震化などの対策が必要であることから、隣接地に新たに発達支援センター等の施設整備を行います。令和2年度は、基本設計業務等に取り組みます。

○保育人材バンク・保育人材就職支援事業…

継続【重点事業】(702万2千円)

待機児童の一因である保育士不足に対応するため開所した「野洲市三方よし人材バンク」事業について、求職者と求人者の人材マッチングに加え、各種相談会や復職支援研修会の開催など人材確保の取り組みを強化するとともに、育児のために潜在保育士等が復職した際の保育料の一部を補助する制度(保育士等保育料補助事業補助金)を実施し、人材の確保に努めます。

●学童保育所運営費…

拡充【重点事業】(3億5613万4千円)

野洲市社会福祉協議会へこどもの家の運営を指定管理委託し、安心・安全なこどもの居場所づくりを行います。

令和元年度には利用人数の増加に対応するため、篠原こどもの家の増築工事を行い、受け入れ体制を整え、安全な居場所づくりを拡充しました。本年度はこれに加え、各小学校区において安定し、充実した運営を図ります。

○家庭訪問型学習支援事業、不登校対策…

新規(454万7千円)

学校長から支援の依頼があった深刻な不登校状態の小・中学生と保護者を対象に、学校復帰、社会的自立につなげるため、家庭を主な支援場所と

○は新規事業、●は拡充事業、○は継続事業であることを表しています。

して訪問型の学習支援を行います。なお、支援する過程で不登校に至る要因が家庭にある場合や家庭における生活上の諸課題が明らかになれば、スクールソーシャルワーカーや市民生活相談課など関係課等につき現行制度を利用しながら連携を図り、背後にある問題の解消に努めます。

○学校プールの集約化事業…新規(1057万円)

体育科の水泳学習について、授業内容の質の向上と教員の負担軽減等をめざすため、野洲小学校をモデル校として野洲市健康スポーツセンターの温水プールの利用を進めます。

2 人とひとが支え合う安心なまち

○野洲市民病院整備事業(病院事業会計)…

継続【重点事業】(2億7793万7千円)

野洲市民病院の整備により、信頼ある医療の提供を通じて、市民の健康を守り、福祉を増進し、暮らしの安全につなげ、市民とともに持続ある地域医療を育てます。駅前の新病院実施設計の修正業務を進めます。

○防災行政無線更新整備事業…

新規(3億8852万円)

現在の固定系防災行政無線(平成17年整備)は、導入から14年が経過し、老朽化対策が急務となっ

ています。また、防災行政無線だけでは、災害時の住民への情報伝達には限界があるため、新たに防災アプリケーションの構築や、さまざまな情報伝達手段の拡充を図ることにより、災害対応時に情報伝達が迅速かつ円滑に行えるよう整備します。

●ハザードマップ作成業務： 拡充(934万円)

災害発生時、市民が円滑に避難ができるよう地震・水害等の各種情報を記載したハザードマップについて、今回「洪水・内水」に係る情報が更新されたため、市のハザードマップを新たに更新し、各戸配布します。

◎骨髄移植ドナー支援事業： 新規(14万円)

骨髄等の移植およびドナー登録の推進を図るため、新たに骨髄移植ドナー支援事業への取り組みを始めます。

3 地域を支える活力を生むまち

○多面的機能支払交付金： 継続(6552万1千円)

農業者と非農業者が共同で、または農業者が単独で取り組む農地や農業用施設の保全活動および農村環境向上のための活動を支援します。

◎商工業振興基本計画の策定： 新規(13万円)

野洲市商工業振興基本条例に基づき、商工業振興基本計画検討委員会を設置し、市内の商工業の振興に向けた基本計画を策定します。

○観光物産振興事業補助金： 継続(1400万円)

夏の花火大会、秋の「オクトーバーフェスト」や「JAZZ UP!」の実行委員会へ補助金を支出します。

4 美しい風土を守り育てるまち

●夏まつり実行委員会： 950万円
●オクトーバーフェストやすJAZZ UP!実行委員会： 450万円

◎余熱利用施設管理運営事業： 新規(7521万7千円)

PFI(民間の資金力や事業運営能力を導入する事業方式)により野洲クリーンセンターの余熱を利用する野洲市健康スポーツセンターを7月に開所し、運営します。温水プールやスポーツジムなどを備え、健康づくりの機会を提供し、スポーツの振興を図ります。

●PFI委託料(余熱利用施設サービス対価)： 6623万円

●事業委託料(余熱利用施設 維持管理・運営 モニタリング業務)： 898万7千円

○永原御殿跡保存整備事業： 継続(4113万2千円)

徳川家康・秀忠・家光、三代の将軍が上洛する際に専用宿館とした永原御殿跡の国史跡の指定を受け、保存活用計画書の策定、土地の地積測量と公有化、発掘調査を行うほか、活用事業として市民参加の体験学習やブックレット印刷、フォーラム開催を行います。

●永原御殿跡保存活用計画書策定業務： 705万2千円

●永原御殿跡土地購入事業： 2854万7千円

●永原御殿跡発掘調査事業： 327万1千円

○野洲市みどりの基本計画策定支援業務委託： 継続(787万円)

令和元年度に制定した野洲市みどりの基本条例

に基づき、本市におけるみどりの保全や都市公園整備に関して、その将来像、目標、施策などをみどりの基本計画検討委員会で審議いただき、「野洲市みどりの基本計画」の策定を行います。

5 うるおいとにぎわいのある快適なまち

○都市計画マスタープラン、立地適正化計画改訂業務： 継続(1428万9千円)

令和2年度の大津湖南都市計画の見直しを見据えながら、本市の都市計画の基本的な方針を定めるため、都市計画マスタープランおよび立地適正化計画の改訂を進めます。

○南桜水源地膜ろ過装置設置工事(水道事業会計)： 継続【重点事業】(5億7054万8千円)

南桜水源地に膜ろ過装置を設置し、病原性微生物(クリプトスポリジウムなど)をろ過分離することにより、万一の事態に備えたより衛生的な浄水処理を可能にします。

6 市民と行政がともにつくるまち

◎コミュニティセンターぎおう大規模改修事業： 新規(1169万8千円)

コミュニティセンターぎおうは、開館して30年近く経過し、老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を図るため、大規模改修工事の設計業務を行います。

○野洲市総合計画策定事業： 継続(696万5千円)

市政運営の総合的な指針である第2次野洲市総合計画策定に向けて、総合計画審議会の開催や策定支援業務委託を行います。